

厚生労働科学研究費補助金（障害者対策総合研究事業（精神障害分野））  
被災地のアルコール関連問題・嗜癮行動に関する研究  
（研究代表者 松下 幸生）

平成 25 年度分担研究報告書

被災地（岩手、宮城）におけるアルコール関連問題、嗜癮行動に関する調査  
福島県における震災の生活影響、アルコール等嗜癮行動に関する実態調査

研究分担者 尾崎 米厚 鳥取大学医学部環境予防医学分野 教授

研究要旨

2012 年に被災地調査（岩手、宮城）2013 年に比較のための全国調査（被災 3 県以外）を行い、震災後のアルコールを含めた嗜癮行動の変化と問題点を明らかにした。被災地での飲酒等嗜癮行動の変化は複雑な様相を呈していた。飲酒率や飲酒量は被災地で低い傾向にあったが、AUDIT の様々なカットオフ値よりも高い者の割合に差は認められなかった。DSM-IV の基準によるアルコール依存や乱用の割合だと被災地で低かった。被災地では平均値としては大きな変化がみられないようだが、問題がある者とそうでない者との 2 極分化が起きていることが示唆された。被災地での嗜癮行動では、男女のニコチン依存の増加、男性のギャンブル依存、女性の睡眠薬安定剤依存の問題もあることが明らかになった。

福島市での震災前後の特定健康診査結果の分析において、メタボリック・リスクファクターの悪化が示唆され、循環器疾患等の超過発症の恐れが危惧された。福島市のような人的、物的被害が少ない地域でも多大な生活への影響があることがわかり、原子力災害の影響の大きさが示唆された。

A. 研究目的

東日本大震災の被災地では、長期にわたる避難生活や転居による、仮設住宅、借り上げ住宅や転居先等、いままでの生活とは異なる環境で多くの人が暮らさなければならなくなった。様々な支援が入る中で、アルコール、ギャンブル等の嗜癮行動の問題が報告されるようになった。しかし、これは今まで潜在的に存在した問題が他人の目につくようになっただけの可能性もあり、震災の影響で嗜癮行動の問題が増えたかどうかは、いまだはっきりしていない。さらに、福島県では地震と津波のみならず東京電力福島第一原子力発電所の事故の影響が続き、放射線による健康被害の影響の心配がいまだに長引いている。

岩手県、宮城県の住民を無作為に選び嗜癮行動の実態を調査し、その特徴を明らかにするために、同様の調査を被災地以外の全国から対象者を無作為に選んで結果を比較した。

県民から対象者を無作為に選んで訪問面接

調査を実施することが困難であった福島県では、福島市内の診療所の診療域の住民の特定健康診査の結果を解析した。

B. 研究方法

被災地調査は、岩手県、宮城県を対象地域とした。福島県は対象者の無作為抽出および調査員による訪問面接調査が困難であったため実施できなかった。沿岸部 1,800 名、内陸部 1,800 名を無作為抽出した。訓練された調査員が調査の打診をし、承諾のあった者に対して訪問面接調査を行った。調査は留置調査と面接調査の両方を実施した。調査回答者数は、沿岸部 1,006 名（実質回答率 58%）、内陸部 972 名（同 59%）であった。調査時期は、2012 年 11 月 8 日から 12 月 17 日であった。調査内容は、飲酒頻度、飲酒量、被災状況、アルコール依存のスクリーニング（アルコール使用障害特定テスト；AUDIT: Alcohol Use Disorders Identification Test）、ニコチン依存（FTND；Fagerstrom Test for

Nicotine Dependence)、インターネット依存 (Internet Addiction Test, IAT)、ギャンブル依存 (SOGS; South Oak Gambling Screen)、睡眠薬・鎮静剤・安定剤依存 (ベンゾジアゼピン依存; Benzodiazepine Dependence Questionnaire)、DSM-IV-TR (Diagnostic and Statistical Manual of Mental Disorders) によるアルコール依存およびアルコール乱用であった。

被災3県以外の全国調査は、無作為抽出した2,000名を対象に実施し、1,082名(実質有効回答率59%)の回答を得た。調査期間は2013年11月7日から12月3日であった。調査内容は被災地調査と同様であった。

調査結果は10歳階級で集計し、2012年10月日本人口を基準人口にして年齢調整を行った。年齢調整率は、カイ2乗検定で統計学的検定を実施した。期待該当数が少ない場合はフィッシャーの直接確率計算を用いて検定を行った。

福島市の診療所での健康診査の結果(2009-2012年度分=震災前2年と後2年)を得た。震災前後に健診を受診している住民のデータの照合・リンケージを行う(連結不可能匿名化のもとで)。健診データは、震災前2年間と震災後2年間に分け、前後の平均値を用いて、前後比較を実施した。

(倫理面への配慮)

被災地調査(岩手、宮城)および全国調査は久里浜医療センターにて倫理審査を受け、承認された。福島市の調査は、既存資料を用いた分析であり、個人情報のない連結不可能匿名化されたデータを用いた。

## C. 研究結果

過去1年に飲酒したものの割合は被災地で低かった。これは、被災地沿岸部で割合が低いことによった(表1, 2)。多量飲酒者(飲酒日にアルコール60g以上飲酒)の割合をみると、被災地の男性で低い傾向にあり、内陸部で低い傾向にあった(表3, 4)。健康日本21の2次計画の目標値を超える飲酒である1日当たり飲

酒量男性40g以上、女性20g以上の者の割合をみると被災地内陸部の男性で低く、沿岸部男性でも低い傾向にあった(表5, 6)。AUDIT8点以上の割合は、被災地と全国で差がなかった(表7, 8)。AUDIT12点以上の割合、16点以上の割合、20点以上の割合をみても被災地と全国の差は認められなかった(表9-14)。DSM-IVによるアルコール使用障害の割合は被災地の内陸及び沿岸の男性で低かった(表15, 16)。アルコール乱用の割合は被災地で低い傾向にあったが、沿岸女性で特に低かった(表17, 18)。

ニコチンの高度依存の者の割合をみると男女とも被災地、特に沿岸部で高い傾向が認められた(表19, 20)。インターネット依存の割合は被災地沿岸部男性でむしろ低い傾向が認められた(表21, 22)。ギャンブル依存の割合は被災地、特に沿岸部男性で高かった(表23, 24)。睡眠薬や安定剤への依存(ベンゾジアゼピン依存)の割合をみると被災地、特に沿岸部の女性で高い傾向が認められた(表25, 26)。

福島調査の結果を見ると、震災前2年と震災後2年の特定健康診査の結果を比較すると、震災後BMIが増加し、LDLコレステロールが上昇し、HDLコレステロールが低下し、降圧剤服用者割合が増加し、睡眠が不十分と答える者の割合が増加した。血圧値は降圧剤服用がない者の血圧値が震災後増加し、血清脂質は脂質異常症の治療をしていない者の値が震災後悪化した(福島1-5)。

## D. 考察

被災地での飲酒等嗜癖行動の変化は複雑な様相を呈していた。飲酒率や飲酒量は被災地で低い傾向にあったが、AUDITの様々なカットオフ値よりも高い者の割合に差は認められなかった。しかし、DSM-IVの基準によるアルコール依存や乱用の割合だと被災地で低かった。震災後の飲酒行動の変化を尋ねる質問で被災地では全国と比較して改善者(被災地7.4%、全国3.6%)も悪化者(被災地4.2%、全国0.6%)も

多いことがわかった。したがって、被災地では平均値としては大きな変化がないようにみえるが、問題がある者とそうでない者との2極分化が起こっていることが示唆された。飲酒行動の悪化者は同時に様々な問題を有しており、支援を重点的に行う対象者になるものと考えられる。

そのほか、被災地での嗜癖行動では、男女のニコチン依存の増加、男性のギャンブル依存、女性の睡眠薬安定剤依存の問題もあることが明らかになった。

福島では特定健康診査の結果のうち、飲酒に関連した要素の悪化は見られなかったが、血圧、脂質、肥満などメタボリック症候群に関連するような要因の悪化が示唆された。今後の循環器疾患等の増加に注意をすべきである。

## E．研究発表

### 1．論文発表

尾崎米厚．わが国における飲酒行動、アルコール関連問題の現状．Progress in Medicine．2013;33(4):803-807．

尾崎米厚．物質使用障害の疫学．精神科治療学2013;28(増刊号):10-15．

尾崎米厚．鳥取県の高校生の喫煙・飲酒行動および生活習慣～実態調査より～．鳥取県高P連会報．2013;76:1-2．

### 2．学会発表

Osaki Y, Kondo Y, Matsushita S, Higuchi S.

Alcohol, tobacco use, and other addictive disorders in Japan. Symposium Alcohol and co-morbid substance use disorder: Perspectives on COGA, NESARC and Japanese samples. 36th Annual Scientific Meeting of the Research Society on Alcoholism, June 22-26, 2013, Orlando, Florida, USA

Osaki Y, Ohida T, Kanda H, Kaneita Y, Minowa M, Higuchi S, Kondo Y. Trends in adolescent smoking behavior and its correlates in Japan. Symposium 10 Education, communication, training and public awareness. The 10th Asia Pacific Conference on Tobacco or Health, August 18-21, 2013, Chiba, Japan

## シンポジウム

尾崎米厚．アルコールによる疾病負荷、社会的損失について．シンポジウム6 アルコール関連疾患の医療・社会経済に与える影響．アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会 10月3-5日、2013年、岡山

尾崎米厚．睡眠と喫煙．シンポジウム7 睡眠公衆衛生の実践～睡眠保健活動に向けて～．日本公衆衛生雑誌 60(10):100,2013(第72回日本公衆衛生学会総会、10月23-25日、三重)

## F．知的財産権の出願・登録状況

### 1．特許取得

なし

### 2．実用新案登録

なし

### 3．その他

特記事項なし

表1 過去1年に飲酒した者の割合

年齢階級	岩手、宮城(n=1978)		全国(n=1082)	
	男(n=862)	女(n=1116)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	85.7%	71.3%	97.4%	84.6%
30 ~ 39	79.7%	58.0%	87.8%	65.6%
40 ~ 49	80.7%	61.2%	88.0%	75.0%
50 ~ 59	79.4%	59.7%	85.2%	61.5%
60 ~ 69	75.6%	38.4%	85.3%	50.0%
70 ~	57.5%	16.1%	75.0%	27.8%
粗率	72.3%	42.8%	84.8%	59.3%
調整率(2012基準)	75.9%	46.7%	86.0%	56.8%
検定結果	p<0.01	p<0.01		

男女とも被災地の飲酒率が有意に低い

表2 過去1年に飲酒した者の割合

年齢階級	沿岸地域(岩手、宮城)(n=958)		内陸地域(岩手、宮城)(n=936)		全国(n=1082)	
	男(n=416)	女(n=542)	男(n=407)	女(n=528)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	88.2%	61.5%	83.3%	77.1%	97.4%	84.6%
30 ~ 39	65.2%	48.2%	85.2%	63.6%	87.8%	65.6%
40 ~ 49	70.0%	53.8%	90.7%	67.2%	88.0%	75.0%
50 ~ 59	71.9%	45.7%	84.1%	69.2%	85.2%	61.5%
60 ~ 69	79.0%	34.2%	73.3%	46.9%	85.3%	50.0%
70 ~	51.0%	13.0%	66.3%	20.1%	75.0%	27.8%
粗率	66.8%	33.8%	77.9%	52.3%	84.8%	59.3%
調整率(2012基準)	70.1%	39.3%	80.2%	53.1%	86.0%	56.8%
検定結果(vs全国)	p<0.01	p<0.01	p<0.05	p=0.20		
検定結果(vs内陸)	p<0.01	p<0.01				

被災地沿岸地域では、男女とも全国と比較しても、内陸と比較しても有意に飲酒率が低い

表3 多量飲酒者の割合

飲酒日1日60g以上の者の割合				
年齢階級	岩手、宮城(n=1978)		全国(n=1082)	
	男(n=862)	女(n=1116)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	18.4%	13.8%	15.4%	16.9%
30 ~ 39	15.2%	5.8%	17.6%	4.3%
40 ~ 49	13.8%	7.2%	25.3%	5.6%
50 ~ 59	19.8%	5.1%	26.1%	5.8%
60 ~ 69	13.0%	0.9%	12.8%	2.5%
70 ~	5.4%	0.0%	11.1%	0.0%
粗率	12.3%	3.7%	17.6%	5.1%
調整率(2012基準)	13.9%	4.6%	17.9%	4.8%
検定結果	p=0.05	p=0.74		

男性の多量飲酒者の割合が被災地で低い傾向

表4 多量飲酒者の割合

飲酒日1日60g以上飲酒						
年齢階級	沿岸地域(岩手、宮城)(n=958)		内陸地域(岩手、宮城)(n=936)		全国(n=1082)	
	男(n=416)	女(n=542)	男(n=407)	女(n=528)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	17.6%	15.4%	16.7%	12.5%	15.4%	16.9%
30 ~ 39	17.4%	3.6%	14.8%	7.8%	17.6%	4.3%
40 ~ 49	18.0%	7.5%	9.3%	7.5%	25.3%	5.6%
50 ~ 59	26.3%	5.7%	12.7%	4.8%	26.1%	5.8%
60 ~ 69	13.7%	0.9%	12.4%	1.0%	12.8%	2.5%
70 ~	4.8%	0.0%	5.9%	0.0%	11.1%	0.0%
粗率	13.2%	3.1%	11.1%	4.4%	17.6%	5.1%
調整率(2012基準)	16.0%	4.6%	11.7%	4.8%	17.9%	4.8%
検定結果(vs全国)	p=0.43	p=0.81	p<0.05	p=0.88		
検定結果(vs内陸)	p=0.09	p=0.92				

被災地内陸部で男性の割合が低く、沿岸部に比べても低い傾向

表5 1日当たり飲酒量(男40g以上、女20g以上の割合)

年齢階級	岩手、宮城(n=1978)		全国(n=1082)	
	男(n=862)	女(n=1116)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	6.1%	12.5%	0.0%	9.2%
30 ~ 39	11.4%	8.7%	14.9%	9.7%
40 ~ 49	15.6%	11.2%	25.3%	17.6%
50 ~ 59	24.6%	11.4%	35.2%	9.6%
60 ~ 69	19.3%	6.6%	22.9%	3.3%
70 ~	9.2%	1.5%	16.7%	2.1%
粗率	15.1%	7.1%	21.1%	8.5%
調整率(2012基準)	14.5%	7.8%	19.6%	7.9%
検定結果	p<0.05	p=0.89		

男性の割合が被災地で低い

表6 1日当たり飲酒量(男40g以上、女20g以上の割合)

年齢階級	沿岸地域(岩手、宮城)(n=958)		内陸地域(岩手、宮城)(n=936)		全国(n=1082)	
	男(n=416)	女(n=542)	男(n=407)	女(n=528)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	0.0%	11.5%	10.0%	8.3%	0.0%	9.2%
30 ~ 39	17.4%	5.4%	7.4%	11.7%	14.9%	9.7%
40 ~ 49	18.0%	11.3%	13.0%	11.9%	25.3%	17.6%
50 ~ 59	26.3%	12.9%	20.6%	10.6%	35.2%	9.6%
60 ~ 69	22.6%	3.4%	15.2%	11.2%	22.9%	3.3%
70 ~	7.6%	2.1%	9.9%	0.7%	16.7%	2.1%
粗率	16.1%	5.9%	13.0%	8.3%	21.1%	8.5%
調整率(2012基準)	15.7%	7.0%	12.6%	8.4%	19.6%	7.9%
検定結果(vs全国)	p=0.11	p=0.54	p<0.01	p=0.83		
検定結果(vs内陸)	p=0.20	p=0.42				

内陸被災地男性で低く、沿岸でも低い傾向。

表7 AUDIT 8点以上の者の割合

年齢階級	岩手、宮城(n=1978)		全国(n=1082)	
	男(n=862)	女(n=1116)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	12.8%	6.8%	12.8%	10.8%
30 ~ 39	24.7%	6.0%	18.9%	5.4%
40 ~ 49	23.1%	4.8%	32.0%	7.4%
50 ~ 59	27.5%	5.2%	34.1%	1.0%
60 ~ 69	27.1%	1.9%	26.6%	0.8%
70 ~	16.3%	0.6%	16.7%	0.0%
粗率	22.4%	3.3%	24.3%	3.7%
調整率 (2012基準)	22.1%	3.7%	23.7%	3.6%
検定結果	p=0.51	p=0.84		
男女とも割合に差がない				

表8 AUDIT 8点以上の者の割合

年齢階級	沿岸地域(岩手、宮城)(n=958)		内陸地域(岩手、宮城)(n=935)		全国(n=1082)	
	男(n=416)	女(n=542)	男(n=407)	女(n=528)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	5.9%	3.8%	16.7%	8.3%	12.8%	10.8%
30 ~ 39	26.1%	1.8%	24.1%	9.1%	18.9%	5.4%
40 ~ 49	24.0%	6.3%	22.2%	3.0%	32.0%	7.4%
50 ~ 59	26.3%	7.1%	28.6%	3.8%	34.1%	1.0%
60 ~ 69	30.6%	0.0%	22.9%	4.1%	26.6%	0.8%
70 ~	15.2%	1.0%	17.8%	0.0%	16.7%	0.0%
粗率	22.6%	2.6%	22.1%	4.0%	24.3%	3.7%
調整率(2012基準)	21.8%	3.0%	22.1%	4.2%	23.7%	3.6%
検定結果(vs全国)	p=0.51	p=0.56	p=0.60	p=0.20		
検定結果(vs内陸)	p=0.93	p=0.28				
男女とも被災地と全国に差がない、沿岸と内陸の差もない。						

表9 AUDIT 12点以上の割合

年齢階級	岩手、宮城(n=1978)		全国(n=1082)	
	男(n=862)	女(n=1116)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%
30 ~ 39	7.8%	1.5%	13.5%	3.2%
40 ~ 49	8.7%	3.4%	13.3%	3.7%
50 ~ 59	14.2%	3.4%	13.6%	0.0%
60 ~ 69	11.8%	1.4%	11.0%	0.0%
70 ~	7.3%	0.3%	4.6%	0.0%
粗率	9.6%	1.6%	9.9%	1.2%
調整率 (2012基準)	9.1%	1.6%	9.6%	1.1%
検定結果	p=0.77	p=0.32		
男女とも差がない				

表10 AUDIT 12点以上の割合

年齢階級	沿岸地域(岩手、宮城)(n=958)		内陸地域(岩手、宮城)(n=935)		全国(n=1082)	
	男(n=416)	女(n=542)	男(n=407)	女(n=528)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%
30 ~ 39	4.3%	0.0%	9.3%	2.6%	13.5%	3.2%
40 ~ 49	14.0%	6.3%	3.7%	0.0%	13.3%	3.7%
50 ~ 59	15.8%	4.3%	12.7%	2.9%	13.6%	0.0%
60 ~ 69	12.9%	0.0%	10.5%	3.1%	11.0%	0.0%
70 ~	6.2%	0.5%	8.9%	0.0%	4.6%	0.0%
粗率	10.1%	1.7%	9.1%	1.5%	9.9%	1.2%
調整率(2012基準)	9.1%	1.7%	8.6%	1.4%	9.6%	1.1%
検定結果(vs全国)	p=0.85	p=0.44	p=0.64	p=0.78		
検定結果(vs内陸)	p=0.79	p=0.80				
男女とも被災地と全国に差がない、沿岸と内陸の差もない。						

表11 AUDIT 16点以上の割合

年齢階級	岩手、宮城(n=1978)		全国(n=1082)	
	男(n=862)	女(n=1116)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%
30 ~ 39	3.9%	0.8%	4.1%	2.2%
40 ~ 49	2.9%	1.4%	6.7%	2.8%
50 ~ 59	6.7%	1.1%	6.8%	0.0%
60 ~ 69	4.8%	0.9%	4.6%	0.0%
70 ~	2.8%	0.0%	1.9%	0.0%
粗率	4.0%	0.7%	4.3%	0.8%
調整率 (2012基準)	3.9%	0.7%	4.1%	0.8%
検定結果	p=0.83	p=0.76		
男女とも差がなかった				

表12 AUDIT 16点以上の割合

年齢階級	沿岸地域(岩手、宮城)(n=958)		内陸地域(岩手、宮城)(n=935)		全国(n=1082)	
	男(n=416)	女(n=542)	男(n=407)	女(n=528)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%
30 ~ 39	4.3%	0.0%	3.7%	1.3%	4.1%	2.2%
40 ~ 49	4.0%	2.5%	1.9%	0.0%	6.7%	2.8%
50 ~ 59	8.8%	1.4%	4.8%	1.0%	6.8%	0.0%
60 ~ 69	7.3%	0.0%	1.9%	2.0%	4.6%	0.0%
70 ~	2.8%	0.0%	3.0%	0.0%	1.9%	0.0%
粗率	5.0%	0.6%	2.9%	0.8%	4.3%	0.8%
調整率(2012基準)	4.6%	0.6%	3.0%	0.7%	4.1%	0.8%
検定結果(vs全国)	p=0.74	p=0.73	p=0.47	p=1.00		
検定結果(vs内陸)	p=0.27	p=0.72				
男女とも被災地と全国に差がない、沿岸と内陸の差もない。						

表13 AUDIT 20点以上の割合

年齢階級	岩手、宮城(n=1978)		全国(n=1082)	
	男(n=862)	女(n=1116)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30 ~ 39	2.6%	0.8%	0.0%	0.0%
40 ~ 49	1.0%	1.4%	2.7%	0.0%
50 ~ 59	4.2%	0.6%	4.5%	0.0%
60 ~ 69	0.9%	0.0%	1.8%	0.0%
70 ~	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%
粗率	1.6%	0.4%	1.6%	0.0%
調整率 (2012基準)	1.6%	0.4%	1.5%	0.0%
検定結果	p=0.77		p=0.17	
男女とも差がなかった				

表14 AUDIT 20点以上の割合

年齢階級	沿岸地域(岩手、宮城)(n=958)		内陸地域(岩手、宮城)(n=935)		全国(n=1082)	
	男(n=416)	女(n=542)	男(n=407)	女(n=528)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30 ~ 39	0.0%	0.0%	3.7%	1.3%	0.0%	0.0%
40 ~ 49	2.0%	2.5%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%
50 ~ 59	5.3%	1.4%	3.2%	0.0%	4.5%	0.0%
60 ~ 69	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%
70 ~	1.4%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
粗率	1.9%	0.6%	1.2%	0.2%	1.6%	0.0%
調整率(2012基準)	1.7%	0.6%	1.3%	0.2%	1.5%	0.0%
検定結果(vs全国)	p=0.79		p=0.11		p=1.00	
検定結果(vs内陸)	p=0.77		p=0.62			
男女とも被災地と全国に差がない、沿岸と内陸の差もない、						

表15 DSMによるアルコール使用障害

年齢階級	岩手、宮城(n=1978)		全国(n=1082)	
	男(n=862)	女(n=1116)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	2.0%	3.8%	7.7%	3.1%
30 ~ 39	6.3%	1.4%	10.8%	3.2%
40 ~ 49	4.6%	0.7%	13.3%	2.8%
50 ~ 59	8.7%	2.3%	18.2%	1.0%
60 ~ 69	3.4%	0.9%	7.3%	0.0%
70 ~	2.3%	0.0%	3.7%	0.0%
粗率	4.2%	1.1%	9.9%	1.5%
調整率 (2012基準)	4.5%	1.3%	10.1%	1.5%
検定結果	p<0.01		p=0.64	
男性で、有意に被災地が低い				

表16 DSMによるアルコール使用障害

年齢階級	沿岸地域(岩手、宮城)(n=958)		内陸地域(岩手、宮城)(n=935)		全国(n=1082)	
	男(n=416)	女(n=542)	男(n=407)	女(n=528)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	0.0%	3.8%	0.0%	2.1%	7.7%	3.1%
30 ~ 39	8.7%	0.0%	5.6%	2.6%	10.8%	3.2%
40 ~ 49	4.0%	1.3%	3.7%	0.0%	13.3%	2.8%
50 ~ 59	10.5%	1.4%	7.9%	2.9%	18.2%	1.0%
60 ~ 69	3.2%	0.0%	3.8%	2.0%	7.3%	0.0%
70 ~	2.1%	0.0%	2.0%	0.0%	3.7%	0.0%
粗率	4.1%	0.6%	3.9%	1.5%	9.9%	1.5%
調整率(2012基準)	4.6%	0.9%	3.9%	1.4%	10.1%	1.5%
検定結果(vs全国)	p<0.01		p=0.43		p=1.00	
検定結果(vs内陸)	p=0.54		p=0.42			
被災地男性は内陸、沿岸とも割合が全国より低かった						

表17 DSMによるアルコール乱用

年齢階級	岩手、宮城(n=1978)		全国(n=1082)	
	男(n=862)	女(n=1116)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	0.0%	1.3%	5.1%	0.0%
30 ~ 39	0.0%	0.7%	0.0%	3.2%
40 ~ 49	1.8%	0.0%	5.3%	1.9%
50 ~ 59	1.6%	0.0%	2.3%	1.9%
60 ~ 69	1.3%	0.0%	0.9%	0.0%
70 ~	1.1%	0.0%	0.9%	0.0%
粗率	1.2%	0.2%	2.0%	1.2%
調整率 (2012基準)	1.0%	0.3%	2.3%	1.1%
検定結果	p=0.08		p=0.07	
男女とも被災地で低い傾向があった				

表18 DSMによるアルコール乱用

年齢階級	沿岸地域(岩手、宮城)(n=958)		内陸地域(岩手、宮城)(n=935)		全国(n=1082)	
	男(n=416)	女(n=542)	男(n=407)	女(n=528)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	5.1%	0.0%
30 ~ 39	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	3.2%
40 ~ 49	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	1.9%
50 ~ 59	1.8%	0.0%	1.6%	0.0%	2.3%	1.9%
60 ~ 69	1.6%	0.0%	1.0%	0.0%	0.9%	0.0%
70 ~	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.9%	0.0%
粗率	1.2%	0.0%	1.2%	0.4%	2.0%	1.2%
調整率(2012基準)	1.3%	0.0%	1.0%	0.5%	2.3%	1.1%
検定結果(vs全国)	p=0.31		p<0.05		p=0.19	
検定結果(vs内陸)	p=1.00		p=0.24			
被災地沿岸女性で全国より割合が低い傾向にあった						

表19 ニコチン依存の割合 (FTND)

FTND 7点以上の者の割合				
年齢階級	岩手、宮城(n=1978)		全国(n=1082)	
	男(n=862)	女(n=1116)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	6.4%	1.4%	0.0%	0.0%
30 ~ 39	10.4%	1.5%	2.7%	0.0%
40 ~ 49	5.8%	3.4%	4.0%	0.9%
50 ~ 59	6.7%	3.4%	3.4%	0.0%
60 ~ 69	6.6%	0.9%	4.6%	0.8%
70 ~	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%
粗率	5.7%	1.5%	2.6%	0.3%
調整率 (2012基準)	6.4%	1.6%	2.5%	0.3%
検定結果	p<0.01	p<0.05		
男女とも被災地が高い				

表20 ニコチン依存の割合 (FTND)

ニコチン依存度高度依存 (FTND 7点以上)						
年齢階級	沿岸地域(岩手、宮城)(n=958)		内陸地域(岩手、宮城)(n=935)		全国(n=1082)	
	男(n=416)	女(n=542)	男(n=407)	女(n=528)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	11.8%	3.8%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%
30 ~ 39	13.0%	0.0%	9.3%	2.6%	2.7%	0.0%
40 ~ 49	6.0%	6.3%	5.6%	0.0%	4.0%	0.9%
50 ~ 59	8.8%	8.6%	4.8%	0.0%	3.4%	0.0%
60 ~ 69	9.7%	0.9%	2.9%	1.0%	4.6%	0.8%
70 ~	4.1%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
粗率	7.5%	2.4%	3.9%	0.6%	2.6%	0.3%
調整率 (2012基準)	8.7%	2.8%	4.5%	0.6%	2.5%	0.3%
検定結果(vs全国)	p<0.01	p<0.01	p=0.10	p=0.67		
検定結果(vs内陸)	p<0.05	p<0.01				
被災地沿岸部では、男女とも割合が高かった						

表21 インターネット依存の割合

年齢階級	岩手、宮城(n=1978)		全国(n=1082)	
	男(n=862)	女(n=1116)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	27.7%	10.8%	30.8%	10.8%
30 ~ 39	10.4%	3.0%	10.8%	3.2%
40 ~ 49	1.9%	0.7%	4.0%	3.7%
50 ~ 59	0.8%	0.6%	0.0%	0.0%
60 ~ 69	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%
70 ~	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
粗率	3.2%	1.3%	4.7%	2.4%
調整率 (2012基準)	6.2%	2.0%	6.7%	2.4%
検定結果	p=0.69	p=0.58		
男女とも差がなかった				

表22 インターネット依存の割合

年齢階級	沿岸地域(岩手、宮城)(n=958)		内陸地域(岩手、宮城)(n=935)		全国(n=1082)	
	男(n=416)	女(n=542)	男(n=407)	女(n=528)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	17.6%	7.7%	33.3%	12.5%	30.8%	10.8%
30 ~ 39	4.3%	0.0%	13.0%	5.2%	10.8%	3.2%
40 ~ 49	2.0%	0.0%	1.9%	1.5%	4.0%	3.7%
50 ~ 59	0.0%	1.4%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%
60 ~ 69	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%
70 ~	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
粗率	1.2%	0.6%	5.2%	2.1%	4.7%	2.4%
調整率 (2012基準)	3.5%	1.1%	7.7%	2.5%	6.7%	2.4%
検定結果(vs全国)	p<0.05	p=0.11	p=0.59	p=0.93		
検定結果(vs内陸)	p<0.05	p=0.09				
被災地沿岸部男性で割合が高かった						

表23 ギャンブル依存(SOGS)の割合

年齢階級	岩手、宮城(n=1978)		全国(n=1082)	
	男(n=862)	女(n=1116)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	12.8%	2.7%	7.7%	6.2%
30 ~ 39	18.2%	3.0%	12.2%	2.2%
40 ~ 49	18.3%	2.7%	13.3%	0.9%
50 ~ 59	13.3%	2.3%	12.5%	0.0%
60 ~ 69	9.2%	0.9%	11.0%	0.8%
70 ~	4.9%	0.6%	2.8%	0.0%
粗率	10.7%	1.7%	9.7%	1.4%
調整率 (2012基準)	12.7%	1.9%	9.9%	1.4%
検定結果	p=0.14	p=0.43		
被災地の男性で高い傾向				

表24 ギャンブル依存(SOGS)の割合

年齢階級	沿岸地域(岩手、宮城)(n=958)		内陸地域(岩手、宮城)(n=935)		全国(n=1082)	
	男(n=416)	女(n=542)	男(n=407)	女(n=528)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	17.6%	0.0%	10.0%	4.2%	7.7%	6.2%
30 ~ 39	21.7%	1.8%	16.7%	3.9%	12.2%	2.2%
40 ~ 49	20.0%	3.8%	16.7%	1.5%	13.3%	0.9%
50 ~ 59	21.1%	4.3%	6.3%	1.0%	12.5%	0.0%
60 ~ 69	10.5%	0.0%	7.6%	2.0%	11.0%	0.8%
70 ~	4.8%	0.5%	5.0%	0.7%	2.8%	0.0%
粗率	12.0%	1.5%	9.3%	1.9%	9.7%	1.4%
調整率 (2012基準)	15.7%	1.6%	10.4%	2.0%	9.9%	1.4%
検定結果(vs全国)	p<0.01	p=0.68	p=0.85	p=0.35		
検定結果(vs内陸)	p<0.05	p=0.61				
被災地沿岸部男性で割合が高かった						

表25 睡眠薬安定剤依存の割合

BDEPQ 23点以上の者の割合				
年齢階級	岩手、宮城(n=1978)		全国(n=1082)	
	男(n=862)	女(n=1116)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	2.1%	2.7%	0.0%	0.0%
30 ~ 39	1.3%	2.3%	1.4%	2.2%
40 ~ 49	2.9%	4.1%	1.3%	1.9%
50 ~ 59	0.8%	2.3%	1.1%	1.9%
60 ~ 69	0.4%	3.7%	0.0%	4.1%
70 ~	2.8%	8.9%	1.9%	5.2%
粗率	1.7%	4.9%	1.0%	2.7%
調整率 (2012基準)	1.7%	4.5%	1.0%	2.9%
検定結果	p=0.35		p=0.11	

被災地の女性で高い傾向にあった

表26 睡眠薬安定剤依存の割合

BDEPQ 23点以上						
年齢階級	沿岸地域(岩手、宮城)(n=958)		内陸地域(岩手、宮城)(n=935)		全国(n=1082)	
	男(n=416)	女(n=542)	男(n=407)	女(n=528)	男(n=493)	女(n=589)
20 ~ 29	0.0%	0.0%	3.3%	4.2%	0.0%	0.0%
30 ~ 39	0.0%	3.6%	1.9%	1.3%	1.4%	2.2%
40 ~ 49	4.0%	7.5%	1.9%	0.0%	1.3%	1.9%
50 ~ 59	0.0%	4.3%	1.6%	1.0%	1.1%	1.9%
60 ~ 69	0.8%	6.0%	0.0%	1.0%	0.0%	4.1%
70 ~	3.4%	9.3%	2.0%	8.2%	1.9%	5.2%
粗率	1.9%	6.6%	1.5%	3.0%	1.0%	2.7%
調整率 (2012基準)	1.5%	5.7%	1.7%	3.0%	1.0%	2.9%
検定結果(vs全国)	p=0.76		p<0.05		p=0.89	
検定結果(vs内陸)	p=0.79		p<0.05			

被災地沿岸女性で割合が高かった

福島-1 震災前後の健診結果の比較

項目(後-前)	平均値(後)	平均値(前)	差の平均	差の平均の標準誤差	有意確率
BMI (n=2202)	23.02	22.89	0.13	0.02	P<0.01
最高血圧 (n=2201)	126.6	126.6	0.06	0.24	0.82
最小血圧	77.7	77.6	0.12	0.16	0.45
Hb(n=1181)	13.67	13.73	-0.71	0.01	P<0.01
空腹時血糖 (n=2042)	92.64	91.65	0.98	0.20	P<0.01
HbA1c (n=1525)	5.14	5.15	-0.01	0.01	P<0.05
クレアチニン(n=1631)	0.68	0.68	0.00	0.00	0.93

震災後、BMIが高くなった(肥満傾向)、ヘモグロビンは下がった。糖の挙動は不確か

福島-2 震災前後の健診結果の比較

項目(後-前)	平均値(後)	平均値(前)	差の平均	差の平均の標準誤差	有意確率
GOT (n=2101)	22.99	22.80	0.29	0.12	P<0.05
GPT (n=2101)	20.81	20.88	-0.73	0.19	0.70
γ-GTP (n=2101)	31.87	31.20	0.67	0.40	0.10
TG (n=2094)	102.95	102.41	0.55	0.80	0.50
LDL (n=2097)	122.80	122.11	0.69	0.34	P<0.05
HDL (n=2100)	63.06	63.77	-0.71	0.13	P<0.01

肝臓は大きな変化なし、血清脂質は震災後悪化。

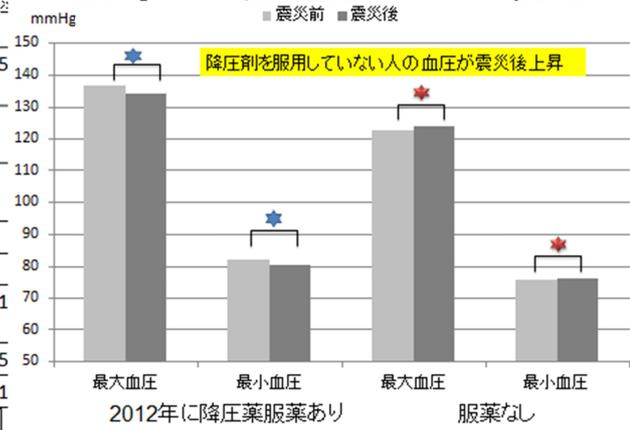
福島一3 震災前後の健診結果の比較

項目	2009年	2010年	2011年	2012年	有意確率
降圧薬服薬(%)	24.3	24.9	26.0	28.0	P<0.05
DM薬服薬(%)	3.6	3.8	3.9	4.3	0.73
脂質薬服薬(%)	15.4	15.3	16.0	16.2	0.79
喫煙有	16.0	16.0	14.2	14.3	0.09
毎日飲酒	52.3	52.4	51.9	50.9	0.45
飲酒量3合以上	2.0	1.0	1.0	1.8	P<0.01
睡眠不十分	22.3	22.4	24.2	25.6	P<0.05
保健指導希望	45.7	42.5	39.3	38.1	P<0.01

降圧剤服用者割合が震災後増加、睡眠が悪い人が増え、指導希望者が減った。

比較的少飲酒量の者の割合が増加

福島一4 震災後の血圧の変化



福島一5 震災前後の血清脂質の変化

